



自殺リスクのアセスメントと基本的対応 —基礎知識とコミュニケーションの基本—



日時：2022年3月12日（土）10:00～17:00(予定)

*昼食休憩を1時間程度予定しています
*終了時間は多少前後する可能性があります

研修内容：自殺予防に関する講義、演習

(研修受講の詳細は受講決定後メールにて通知)

精神保健福祉士としての日常業務に必須の自殺予防に関する基礎知識、支援を展開する際の具体的対応方法について、講義と演習を通して学びます。

研修はオンラインにて実施します。(オンライン会議ツール Zoom を利用予定
*詳細はお申込みいただいた方に別途お知らせ致します)

講師：大高 靖史氏（日本医科大学付属病院 精神神経科）

<講師紹介>

H20年より日本医科大学付属病院精神神経科の精神保健福祉士として勤務。精神神経科、救命救急センター入院患者を中心としたソーシャルワークなど広く相談業務に従事。

日本精神保健福祉士協会 認定精神保健福祉士、認定スーパーバイザー。自殺予防学会「自殺企図患者に対する継続支援研修委員会」委員、文京区自殺対策計画策定委員、台東区自殺対策委員、荒川区自殺未遂者支援連絡会委員、等。所属学会：自殺予防学会、社会精神医学会、総合病院精神医学会、等

受講料：東京精神保健福祉士協会会員：2000円
(非会員：4000円)

定員：24名

※お申込み多数の場合は、東京精神保健福祉士協会会員を優先させていただきます。

■お申込み方法・締め切り

下に記載した「お申込みにあたっての諸注意」をご確認いただき、ご了承のいただいた上、下記の QR コード、または URL からお申込みください。（回答所要時間：1分程度）

QR コード



URL <https://forms.gle/sJgtX7vesMxGvn5k8>

*お申込み後に、受講料事前入金方法についてメールでご案内します。入金確認をもって受講確定とさせていただきます。

*振り込み手数料はご負担いただきます。受講キャンセルの場合もお振込後の返金対応は致しません。

*受講確定後、決定通知及び資料を事前にお送りします。

申込み締め切り： 2月13日（月）（受講料事前入金締め切り： 2月19日）

■お申込みにあたっての諸注意

・本研修内容は2021年3月に当会主催で実施した研修と同様の内容が基礎になっています。既にご受講いただいた方は、お申し込みの際にご注意下さい。

<ご用意いただきたいもの>

・受講には WEB カメラとマイク機能のある PC またはスマートフォン、タブレット、インターネット接続環境（通信が安定する有線 LAN を推奨致します。または無線 LAN、Wi-Fi 等。受講にかかる通信料は受講者負担となります。データ量が大きい場合、スマートフォンのパケット通信による参加は通信料金等にご注意ください）等が必要です。

<申込・研修参加にあたってのご注意>

・当日までの各種ご案内はメールでさせていただくため、必ず添付資料の受信が可能なメールアドレス、会社使用ではなく個人使用のメールアドレスをご記入ください。

・講義中の内容を当委員会で録音・録画させていただきますが、受講者の録音・録画は禁止とさせていただきます。

・当日、または研修の前後に、研修の効果・理解度を確認する目的でアンケートの実施を予定しています。回答は任意ですので、可能な方はご協力ください。

・運営側の Zoom の不具合などにより研修の続行が難しくなった場合は、研修を中止させていただきます可能性が 있습니다。中止した場合の対応については別途ご案内いたします。

・研修当日における受講者側の Zoom 接続不具合や通信トラブル等について、当委員会で対応できません。音声及びチャット機能等でのお問い合わせはご遠慮ください。

■問い合わせ・連絡先

E-mail : suicideprevention.tmhsw@gmail.com （自殺対策委員会）